

市政記者各位

令和5年8月30日

「嶋井家文書」の重要文化財指定を記念して 企画展示「嶋井家文書の世界」を開催！



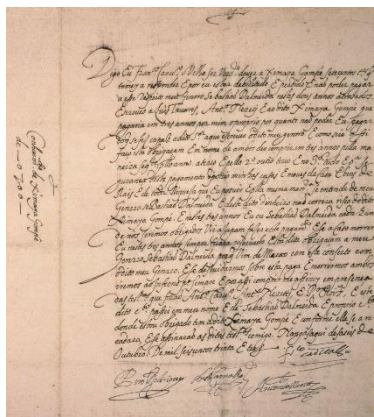
本年6月27日、当館所蔵の「嶋井家文書」878件984点のうち、戦国時代から江戸時代の古文書704件781点が国の重要文化財に指定されました。「嶋井家文書」は、戦国時代から江戸時代初期にかけて全国的に活躍した嶋井宗室（?～1615）を世に出した博多の豪商嶋井家に伝来した古文書群です。重文指定は、「嶋井家文書」が福岡市の歴史を紐解く歴史的資料としてだけでなく、広く戦国時代末期から江戸時代にかけての日本の政治史、文化史、経済史、対外交流史に関する重要な史料群として高い学術的価値を認められたものです。

本展では、重要文化財指定を記念して、嶋井宗室・信吉・正則3代にかかわる古文書等を公開し、「嶋井家文書」の多彩な内容の一端を紹介します。

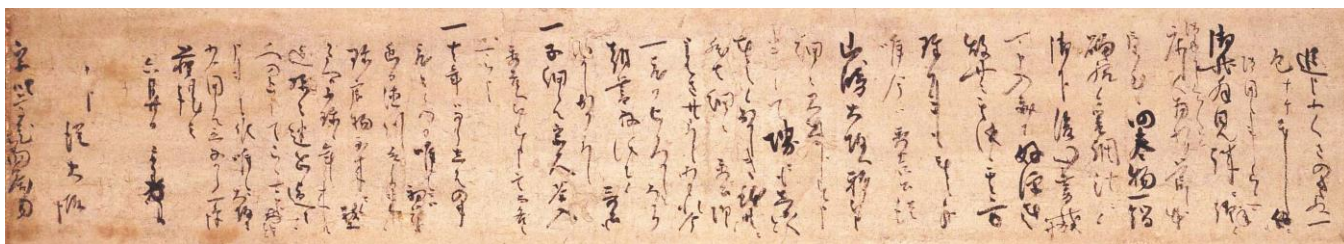
- (1) 展覧会名：^{しまいけもんじょ}嶋井家文書^{せかい}の世界
- (2) 会場：福岡市博物館 2階 企画展示室1
- (3) 会期：令和5年9月5日（火）～11月5日（日）
月曜日休館、月曜日が祝日の場合は開館し翌平日が休館
- (4) 開館時間：午前9時30分～午後5時30分
(入館は午後5時まで)
- (5) 観覧料：一般200円(150円)、
高大生150円(100円)、中学生以下無料
()は団体料金(20名以上)
料金は常設展示室・企画展示室共通
- (6) おもな展示品：天下人織田信長・豊臣秀吉をはじめ、
大友宗麟・小早川隆景・石田三成・宗義智、
千利休・古田織部といった武将や茶人などと
宗室との親密な交流を示す手紙や、ポルトガル語で書かれた投銀証文（海外貿易船向け貸付金の借用証文）など29点



松井友閑書状：織田信長が宗室を茶会に招いた招待状



フランシスコ・カルヴァーリョ投銀証文(部分)：
ポルトガルの貿易商人が嶋井正則(宗室の曾孫)に借金した証文



千利休自筆書状：利休が秀吉の近況（山崎から大坂城に移転、徳川家康から初花の茶入れ到来等）を嶋井宗室に伝えた手紙

■お問い合わせ先 福岡市博物館 学芸課 松村・堀本
電話 092-845-5011 FAX 845-5019 〒814-0001 早良区百道浜 3-1-1